

法律専門職コース履修系統図

モデル	目標	1年次		2年次		3年次		4年次	
		1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター
共通教育科目	全モデル共通	情報リテラシーA キャリア開発A 基礎体育A 数的処理ⅠA 文章表現入門	情報リテラシーB キャリア開発B 基礎体育B 数的処理ⅠB	数的処理ⅡA 文章理解Ⅰ 判断推理(論理) 資料解釈 現代社会学	数的処理ⅡB 文章理解Ⅱ 判断推理(図形)				
	演習	大学演習A	大学演習B						
	演習	大学演習では、大学生生活に必要な知識と技能、専門学習に必要な基礎学力を修得することができる。		演習ⅠA 演習ⅠB		演習ⅡA 演習ⅡB		演習ⅢA 演習ⅢB	
専門教育科目	a 法科大学院・司法試験	法と政治に関する基本的専門的知識を体系的に理解する。 当事者間で発生する諸課題を分析し、法的知識・技能をもとにして、多様な価値観や利害関係に適した解決案を考へる力を修得する。 グローバル化する現代社会の一員として、他者と協働できる能力を修得する。	憲法概論 民法概論 刑法概論(概論) 世界の政治 経済学入門	憲法Ⅰ 物権法概論 契約と賠償 刑法各論(概論)	行政法総論Ⅰ 債権法概論 家族と法 刑法Ⅰ 会社法概論 労働基準法	行政法総論Ⅱ 民法Ⅰ 民事裁判と法 商法Ⅰ 刑法Ⅱ 刑事裁判と法 労働契約法	民法Ⅱ 憲法学Ⅱ 民事訴訟法概説 商法Ⅱ 刑法Ⅲ 刑事手続法 行政救済法Ⅰ	憲法学Ⅲ 民法Ⅲ 行政救済法Ⅱ 民事執行・保全法 雇用政策法	倒産処理法
	b 専攻書(専門資格)	<入門科目>財団法人、法学の概論、日本の政治、世の中の政治などの入門科目の学習を通して、基礎的知識の修得と、法学・政治学を中心とする分野の諸問題への関心を高める。				行政法総論Ⅱ 民法Ⅰ 民事裁判と法 商法Ⅰ 刑法Ⅱ 刑事裁判と法 不動産登記法 労働契約法	民法Ⅱ 民事訴訟法概説 商法Ⅱ 刑事手続法 税法Ⅰ 税法Ⅱ 行政救済法Ⅰ	雇用政策法 社会保険法 行政救済法Ⅱ	
	c 専門職公務員	<学部基本科目>憲法・民法・刑法を概観する科目を履修し、専門学習を進めていく上での基本的な知識や技能、論理的思考方法を修得する。				行政法総論Ⅱ 民法Ⅰ 民事裁判と法 商法Ⅰ 刑法Ⅱ 刑事裁判と法 労働契約法	民法Ⅱ 民事訴訟法概説 商法Ⅱ 刑法Ⅲ 刑事手続法 行政救済法Ⅰ	憲法学Ⅲ 民法Ⅲ 行政救済法Ⅱ 民事執行・保全法 雇用政策法	倒産処理法
	d 法学研究	法学・政治学の関連分野として、経済理論、経済政策、経営理論、商学、会計学等の知識を修得する。		政治学系の研究 政治過程論Ⅰ 国際政治学Ⅰ	政治学系の研究 政治過程論Ⅱ 国際政治学Ⅱ	行政法総論Ⅱ 民法Ⅰ 民事裁判と法 商法Ⅰ 刑法Ⅱ 刑事裁判と法 労働契約法 国際法総論Ⅱ	行政救済法Ⅰ 民法Ⅱ 民事訴訟法概説 商法Ⅱ 刑法Ⅲ 刑事手続法 行政学Ⅰ 国際法総論Ⅱ	憲法学Ⅲ 民法Ⅲ 知的財産法Ⅰ 行政学Ⅱ 英書講義Ⅰ 行政救済法Ⅱ	知的財産法Ⅱ 英書講義Ⅱ
経済学関連科目			a-d 【社会経済学Ⅰ・Ⅱ、経済政策論、社会政策、財政学(財政と制度)、 b 【初級簿記、簿記論Ⅰ・Ⅱ、上級簿記、財務会計】 c 【ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、経済政策論、社会政策、 財政学(財政と制度)、財政学(経費と租税)、会計学Ⅰ・Ⅱ】						
9コース		a-b-c-d【法職基礎講座】	a-d 【宅建講座、行政書士講座、司法試験対策講座】 b 【宅建講座、行政書士講座、司法書士講座、税理士講座】 c 【宅建講座、行政書士講座、国家一般・国家専門・地方上級講座】						
資格		法学検定(12月第1日曜日)	宅地建物取引士試験(10月第3日曜日)			行政書士試験(11月第2日曜日)			
学習目標		・法学・政治学分野の幅広い基礎的知識を修得する。 ・読み書きスキル、ICTスキル、分析しまとめ上げる、グループワーク、プレゼンテーション力といった基本的な汎用性を身につけるトレーニングを行う。 ・外国語力を伸ばす。 ・興味・関心に応じて、人文・社会・自然等の教養分野の知識を広げる。 ・キャリアに関する意識を持つ。 ・興味・関心・将来の進路志向に適したコース、演習を選択するために、コース、演習内容について理解する。	・法学・政治学の専門的知識を拡充させる。 ・実践的・能動的な取り組みを通して、基本的な汎用性のさらなる向上に努める。さらに、課題を発見する能力を向上させる。 ・インテリゲンシアを取り組む。	・法学・政治学の専門的知識を深め、体系的に理解する。 ・実践的・能動的な取り組みをさらに重ねて、課題解決を考へる能力を向上させる。 ・キャリアに関する意識を具体化し、行動する。 ・インテリゲンシアに取り組む。	・法学・政治学の専門的知識を発展させるとともに、他者と協調・協働して課題解決を考へる能力を修得する。 ・社会人としての心構えを修得する。 ・進路に関連する専門知識を拡充する。	・法学・政治学の専門的知識を深め、体系的に理解する。 ・実践的・能動的な取り組みをさらに重ねて、課題解決を考へる能力を向上させる。 ・キャリアに関する意識を具体化し、行動する。 ・インテリゲンシアに取り組む。	・法学・政治学の専門的知識を深め、体系的に理解する。 ・実践的・能動的な取り組みをさらに重ねて、課題解決を考へる能力を向上させる。 ・キャリアに関する意識を具体化し、行動する。 ・インテリゲンシアに取り組む。	・幅広い法律知識を修得し、課題解決能力をさらに伸ばす。 ・目標とする進路を実現する。	

法律専門職課程  
(10月第1日曜日)